

13. 膵がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1	外科	8	2	状況	○	○	膵臓がんは消化器のがんの中での治りにくいがん(難治がん)の代表とされています。特異的な初発症状がなく診断された時には大半が高度に進行しているため7割から8割は外科手術の適応にならず、またたとえ切除可能であっても早期に再発を生じることが多いからです。切除可能な膵臓がんは腫瘍の位置によって膵頭十二指腸切除、膵体尾部切除、膵全摘術といった方法が選択されます。またがんを切除することができない場合でも十二指腸など閉塞して食事がとれなくなるのを防ぐための胃と小腸のバイパスや黄疸が出ないようにするための胆管と小腸のバイパス手術を行うことがあります。	ア	外科・消化器外科	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	なし		なし	イ	http:// http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/department/shinryouka/geka/index.html		
2	消化器内科	5	5	状況	×	○	膵癌治療ガイドラインに準じて治療方針を決定しています。	ア	消化器内科	掲載あり	掲載なし	掲載あり
				実績	なし	あり		なし	イ	http:// http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/department/shinryouka/syokakinaika/index.html		
3	放射線科	4	1	状況	×	×		ア	放射線科	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	なし	なし		なし	イ	http:// http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/department/shinryouka/housyasenka/index.html		
4				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
5				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:膵がん、膵内分泌腫瘍
	膵がん